

平成 30 年 6 月 13 日
東京水道サービス株式会社

配水本管工事の設計における積算の誤りについて

この度、弊社が東京都水道局から設計を受託している配水本管新設工事について、契約後に予定価格の積算に誤りがあることが判明したので、お知らせします。

関係者の皆様には大変ご迷惑おかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

1 概要

次の工事について予定価格の積算に誤りがあったため、予定価格が本来より過少となったものです。

- (1) 工事件名：府中市四谷二丁目地先から同市日新町一丁目地先間配水本管(400mm)新設及び配水小管布設替工事

契約日：平成 30 年 1 月 26 日

予定価格：269,265,600 円（税込） 〈予定価格が約 346 万円の過少〉

- (2) 工事件名：狛江市和泉本町二丁目地先から同市岩戸北二丁目地先間配水本管(400mm)新設工事

契約日：平成 30 年 4 月 18 日

予定価格：306,633,600 円（税込） 〈予定価格が約 715 万円の過少〉

2 原因

予定価格を積算する際、改良土購入費及び処分費（発生土、アスファルトコンクリート、セメントコンクリート）の単価を誤って入力したため。

3 判明の経緯

(2) について東京都水道局へ開示請求者から設計書の単価の内容について質問があり、精査したところ誤りが判明しました。他の契約案件についても調査した結果、(1) の積算誤りも判明しました。

4 再発防止について

今回の積算の誤りは、改良土購入費等の設計単価を誤入力したことにより発生したことから、確認項目としてチェックリストに具体的に追加するとともに、チェック体制を強化します。

また、関係部署社員の職務能力向上を図るため、定期的に講習会を開催するなどにより再発防止に努めてまいります。

5 問い合わせ先

東京水道サービス株式会社 多摩事業本部 多摩技術部 多摩管路整備課 電話：042-527-8461